

構造・施工概要

- 1) 本工事は、期線工事の中で、湧水期をはさんで、その1工事（東側）、その2工事（主に西側）その3、4工事（アプローチ部）に分かれて発注されています。
- 2) 主桁の張出し架設は、湧水期（10/1～5/31）に行うため、5橋脚すべてを同時に施工しており、移動作業車を10基使用しています。
- 3) 支承を免震化したことにより直角方向への移動が生じるため、期線の主桁と衝突しないように主桁間隔を200mm広げています。そのため、張出し床版の長さが左右で異なります。
- 4) 1つの橋脚に、期線、期線の2つの主桁がのる構造であるため、橋脚は期線の施工時に完成していました。その後、設計基準の改定によって免震支承を用いた構造となったことにより、アンカーボルトの位置、径が変わったため、アンカーボルト孔のコア削孔を行い、支承を設置しました。
- 5) 張出し架設のための柱頭部の仮固定用鋼棒は、下部工施工時（平成2～3年）に期線用も橋脚に埋め込まれており、設置から長期間が経過していました。そのため、今回の施工前に試験緊張を行い、鋼棒が健全であることを確認して使用しています。



航空写真



施工状況

工程表

項目	平成16年			平成17年												平成18年												平成19年		
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
準備工・片付け工	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
柱頭部施工	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
張出し架設	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
中央閉合	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
側径間	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
外ケーブル緊張	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
グラウト	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
後ひずみ調整工	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
主桁工場製作	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
主桁架設工	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
横組工・床版工	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		
橋面工	[Green Bar]			[Green Bar]												[Green Bar]												[Green Bar]		